

試合番号：321		試合会場：CNAアリーナ★あきた（秋田市立体育館）				観客数：1,055								
開始時間：12:00		終了時間：14:07		試合時間：02:07		主審：津嶋 由香		副審：伊藤 薫						
日立Astemoリヴァーレ		通算	2勝	4敗	デンソーエアリービーズ		通算	4勝	2敗					
ポイント：5		ポイント：12												
監督コメント	今日は、昨日の反省点や修正点を1つ1つ明確にし確認して試合に挑みました。第2セットの中盤、長内とオクム大庭の得点から流れを掴み、譲らない戦いができたものの、勝ち切ることが出来ませんでした。この勝ち切れない弱さを克服するため細かくところまで徹底練習していきます。今日も会場に足を運びご声援を送って下さった方々や画面越しに応援頂いた方々ありがとうございます。来週も応援宜しくお願いします。				1	17	第1セット	25	3	監督コメント	アウェーゲームで2連勝をすることが出来ました。ゲームの入りは、集中して入ることが出来て、勢い作ることが出来ました。第2セット以降は相手の変化に対応が遅れた時があり、ラリーを取られるケースが増えました。最後はディフェンスからの場面で良い状況を作ったことが出来て勝ち切れました。勝つことは出来ましたが、改善点が多い週となりました。来週以降も自分たちの強みで勝てる試合が出来るように修正をしていきます。2日間ありがとうございました。来週の郡山でのホームゲームも頑張ります。			
	25	第2セット	21											
	27	第3セット	29											
	21	第4セット	25											
		第5セット												
要約レポート														
連勝を目指すデンソーエアリービーズと前日の雪辱に燃える日立Astemoリヴァーレの一戦。第1セット、序盤は互いに譲らず一進一退の攻防を見せる。中盤以降、デンソーは森谷のブロックやアコスタのスパイクなどでリードを広げる。流れを変えたい日立Astemoは上坂にボールを集め巻き返しを図るが、最後はデンソーが5連続得点でセットを先取る。第2セット、デンソーは立ち上がり森谷のスパイクなどで得点を重ねる。対する日立Astemoは中盤以降、オクム大庭のスパイクやタップのブロックなどでデンソーからリードを奪う。意地を見せたいデンソーも工藤のスパイクなどで応戦し一時は2点差まで追い上げるも相手の勢いは止めることはできず、日立Astemoがこのセットを奪い返す。第3セット、互いに譲らず1点差で最初のテクニカルタイムアウトを迎える。中盤以降、中元や兵藤のブロックでデンソーがリードを奪うかに思われたが、オクム大庭やタップのスパイクなどで日立Astemoが粘りを見せる。そのままデュースまでもつれ込むが、デンソーが森谷のスパイクでリードを奪い最後は相手のミスでこのセットを取り返す。第4セット、後がない日立Astemoはオクム大庭がスパイクを決めチームを鼓舞するもアクシデントにより無念の途中交代。対するデンソーは、セッター松井の多彩なトス回しにより相手に的を絞らせず少しずつリードを広げる。日立Astemoは長内のスパイクや地元秋田出身の野中の効果的なサーブなどで一時は同点に追い付くも、最後は粘る日立Astemoを振り切りデンソーがセットを奪い、セットカウント3対1でデンソーが連勝を果たした。														
試合番号：322		試合会場：小松総合体育館				観客数：641								
開始時間：14:00		終了時間：15:25		試合時間：01:25		主審：森口 豊		副審：渡部 菜保子						
PFUブルーキャッツ		通算	3勝	3敗	埼玉上尾メディックス		通算	3勝	3敗					
ポイント：9		ポイント：8												
監督コメント	第1セット、第2セットの得点チャンスをものに出来なかったことと、こちらからミスを出してしまったことが今日の敗因です。この2つの要因で流れを向こうに渡してしまったことで自分達の攻撃が単調になってしまい、相手にこちらの嫌なところを突かれてしまいました。来週の試合に向けてしっかり練習をしていきます。本日も沢山の応援を頂き、ありがとうございました。				0	25	第1セット	27	3	監督コメント	第1セット序盤、10点までで3本のサーブミスがありましたが、セットの中で修正をし、サーブを起点にブレイクを重ねることができました。第2セット途中から入った椎名が持ち前のディフェンス力とスパイクで貢献してくれたので、3-0で勝つことができました。昨日の敗戦後、夜のミーティングでサンティアゴがチームをまとめてくれました。これから勝ち星を重ねていきますので、変わらぬ応援のほどよろしくお願ひします。この2日間素晴らしい環境でプレーをさせて下さり、誠にありがとうございました。			
	17	第2セット	25											
	18	第3セット	25											
		第4セット												
		第5セット												
要約レポート														
輪島大会に続き小松大会でも連勝したいPFUブルーキャッツと埼玉上尾メディックスの一戦。第1セット、PFUはバルデスの連続サーブサービスで差を広げる。埼玉上尾はサンティアゴ、佐藤の攻撃でデュースとすると、最後は佐藤のブロックで第1セットを先取る。第2セット、PFUは志摩の効果的なサーブから連続得点し、リードする。埼玉上尾はロレンソネのサーブサービスを含めた効果的なサーブから逆転し、一気に差を広げたままセットを連取する。第3セット、埼玉上尾は内瀬戸のスパイク、サーブでリードする。PFUはセッター山下に代え、バルデスにボールを集め加点するが、ミスも目立ち点差は開く。山岸を中心とした守りから安定した攻撃を見せた埼玉上尾がストレート勝ちを収めた。PFUは今週のホームゲームを1勝1敗で終えた。														
試合番号：323		試合会場：ウイングアリーナ刈谷				観客数：585								
開始時間：13:00		終了時間：15:10		試合時間：02:10		主審：山本 和良		副審：慈眼 雅啓						
トヨタ車体クインシーズ		通算	0勝	6敗	久光スプリングス		通算	5勝	1敗					
ポイント：0		ポイント：16												
監督コメント	昨日の敗戦から学び、心身ともに準備し、2戦目に挑みました。第1セットを苦しい形で落とすものの、第2セット、第3セットとセットを重ねることによって所までは出来ましたが、最後の1点を取るまでの足りない部分をしっかりと高めたいと思います。交代の選手も流れを変える働きをしてくれました。チームスタッフも試合に出ている選手も一致団結してお互いを鼓舞しながら、強くなる努力をしています。それが成果となって良い結果につながり、応援して下さい下さる方々と一緒に喜びを分かち合える様に頑張ります。全国のファンの皆様、応援ありがとうございました。				1	19	第1セット	25	3	監督コメント	第1、2セットは我々のリズムで展開することができ、セットを連取することができた。第3セットに入り、相手のサーブ、ホームの力に押され、セットを落としてしまった。しかし、控えメンバーの活躍で勝利することができた。本日もたくさんのご声援、ありがとうございました。			
	20	第2セット	25											
	28	第3セット	26											
	20	第4セット	25											
		第5セット												
要約レポート														
トヨタ車体クインシーズ対久光スプリングスの一戦は、セットカウント3-1で久光が勝利した。ラリーが続く場面が多かったが、ラリーをブレイクするために丁寧なトス供給がポイントとなった試合だった。第1セット、久光は井上(愛)のキレのあるスパイクなどで3-2から5連続、8-5から4連続で得点を重ねて序盤からトヨタ車体を突き放す。中盤以降も久光の井上(愛)、今村、中川の早いサイド攻撃を軸にアキラデウォや濱松のセンター攻撃を絡めるなど余裕のある試合運びでこのセットを先取る。第2セット、久光のセッター柴がノーマルの場面を作るなど相手のブロックを翻弄し2-1から4連続得点を奪いリードする。対するトヨタ車体はケルシーを軸に得点を重ねていく。中盤で14-8と久光にリードされるも、周田やハッタヤのサービスエースなどで得点を奪い17-16と迫る。1点差まで詰められた久光は濱松の攻撃、井上(愛)のブロック、中川のスパイクで3連続得点を奪い20-16とすると、リードを保ったままこのセットも奪う。第3セット、トヨタ車体は4-7の場面から山上のサービスエースなどで4連続得点を奪い逆転に成功する。その後はシーソーゲームとなり、18-17の場面でのチャレン成功をきっかけにトヨタ車体が3連続得点を奪い再逆転する。その後はデュースの末にトヨタ車体・嶋原のサービスエースでこのセットを奪う。第4セット、スタートからトヨタ車体はハッタヤのブロックなどで3連続得点を重ね最高のスタートをきる。対する久光は、これまでのセット全てで途中出場の石井をスタートから起用し、ラリーでのブレイクを狙う。久光は9-12とリードされた場面から、石井やアキラデウォのスパイクなどで3連続得点を奪い追いつき、さらに石井や井上(愛)のブロックなどで4連続得点をあげ18-14と逆転に成功する。その後も濱松のブロックや中川のスパイクなどで連続得点をあげ、最後は石井のスパイクが決まりこの試合に勝利した。														
試合番号：324		試合会場：丸善インテックアリーナ大阪（大阪市中央体育館）				観客数：774								
開始時間：12:05		終了時間：13:26		試合時間：01:21		主審：佐藤 美里		副審：明井 寿枝						
JTマーヴェラス		通算	6勝	0敗	KUROBEアクアフェアリーズ		通算	0勝	6敗					
ポイント：18		ポイント：0												
監督コメント	ホームゲーム2日目、本日もこのような情勢の中たくさんの方々に応援に足を運んでいただき、ありがとうございます。自分たちがチームをリードするミスマッチで、相手のペースに流されてしまっていたので試合後のミーティングで修正点を出しました。本日の試合では序盤からリードする展開がありその中でも若手選手たちが中心となってやり切ってくれた事は良かったと思います。また次に向け準備し、応援して下さい下さる方々に感謝を伝えられるよう頑張ります。まだまだリーグは続きます。引き続き、応援よろしくお願いします。				3	25	第1セット	15	0	監督コメント	初勝利を目指し、モチベーションを高めて臨んだゲームでしたが終始相手の高さやパワーのあるオフェンスに苦しめられ、なかなか自分たちのリズムをつくる事が出来ませんでした。また、サーブレシーブの乱れから容易にブレイクポイントを与えてしまい、一方的な展開で0対3の敗戦となりました。このゲームの反省点をしっかりと修正し来週のホームゲームの準備をしたいと思います。今後ともご声援よろしくお願いします。			
	25	第2セット	20											
	25	第3セット	17											
		第4セット												
		第5セット												
要約レポート														
今季5連勝と好調のJTマーヴェラスが地元大阪のホームゲームにKUROBEアクアフェアリーズを迎えての第2戦はJTが3-0で勝利した。第1セット、JTのヒックマンや芥川スパイクやブロックで6連続ポイントし優勢に試合を進める。一方KUROBEは小杉、戸部の連続ポイントと反撃するがJTの勢いを止められず25-15でJTがセットを先取した。第2セット、KUROBEの梅津や小杉、JTの西川やドルーズがスパイクを決め一歩も譲らない接戦となったが、JTは交代の和田が要所でスパイクを決めセットを連取した。第3セット、スタートから出場のKUROBE梅津の活躍などで6連続ポイントし、試合を有利に進めるが、JTの勢いを止めることはできなかった。JT西川の連続スパイクポイントでKUROBEを突き放し、JT和田のスパイクが決まり今季負けなしの6連勝となった。														

試合番号：325		試合会場：ヴィクトリーナ・ウイング体育館（姫路市立中央体育館）					観客数：1,148					
開始時間：13:00		終了時間：15:05		試合時間：02:05		主審：増岡 三佳子		副審：西山 尚幸				
ヴィクトリーナ姫路		通算	1勝 ポイント：3	5敗	25	第1セット	23	NECレッドロケッツ		通算	5勝 ポイント：14	1敗
監督コメント	昨日の反省を踏まえチームとして徹底するべきことを再確認し、第1セットはある程度思い描いた展開を作りました。第2セット以降、段々と我慢できなくなり、ミスが出たところを逃さないNECが上手でした。この二日間内容が全く違うゲームとなりましたが、自分たちの強みも弱みもハッキリしたのでこれから先、強みを出す時間が長くなるように練習をしていきたいと思います。二日間最高な環境の中でのホームゲームでした。来週は支えてくれた方々や応援して下さる方々に結果で恩返しできるように頑張ります。引き続き宜しくお願い致します。				1	17	第2セット	25	3	本日の試合は甘い入りとなってしまう抜け出した時に点数が取れず、嫌な流れのままセットを落としてしまいました。セットを重ねる毎にブロックが機能し、そこからのオフェンスで自分たちの流れを掴んでいくことができました。特にミドルブロッカーの貢献が非常に高く、チームとしては後半にかけて先手先手で攻めていく事ができました。課題の見える二連戦だったので次の試合に向けて良い準備をしていきたい。本日も沢山の応援、ありがとうございました。来週も宜しくお願い致します。		
						19	第3セット	25				
						21	第4セット	25				
						第5セット						
要約レポート	ヴィクトリーナ姫路がホームにNECレッドロケッツを迎えての2戦目。第1セット、姫路はブラクのアタック、NECはウィルハイトらのブロックで終盤まで一進一退の攻防となった。最後は渡邉のアタックが決まり姫路がセットを先取した。第2セット、姫路は孫田のアタックやブロック、サービスイースで中盤までリードする。NECは山田のブロックで流れを掴み徐々にリードを広げ、最後は野島が速攻を決め、セットカウント1-1とした。第3セット、NECは古賀、山内のアタックでリードする。姫路は宮地、佐々木のアタックで対抗するが、勢いに乗るNECが、セットカウント2-1とした。第4セット、NECはセッター澤田の巧みなトスワークで相手に的を絞らせず序盤からリードする。姫路も田中のアタックやブロックが決まり、NECを追い上げる。しかし粘る姫路をNECが振り切り、5勝目を挙げた。											

試合番号：326		試合会場：ジップアリーナ岡山（岡山県総合グラウンド体育館）				観客数：835						
開始時間：13:05		終了時間：14:54		試合時間：01:49		主審：吉岡 奈々		副審：沢田 元				
岡山シーガルズ		通算	2 勝 ポイント：7	4 敗	16	第 1 セット	25	東レアローズ		通算	5 勝 ポイント：16	1 敗
監督コメント	今日の試合は総力戦で、若手・中堅選手達がうまく機能し、際どいゲームに持ち込むことができたが、要所要所での完成していないプレーの差で勝利の女神に逃げられた。 1 試合 1 試合、修正しながらチームを進化させていきたい。次のホームゲームでは勝利を掴めるよう 1 日 1 日、全力で頑張っていきます。 2 日間に渡り、たくさんの熱い応援、ありがとうございました。				1	25	第 2 セット	22	3	監督コメント	今日の試合は、なかなかサーブで相手を崩せず、苦しい展開が続きましたが、サイドアウトをしっかり取って得点を重ねる事で勝利をつかむ事ができました。 また次週へ向け課題を修正し、準備をしていきたいと思います。 本日もたくさんの応援をいただき、ありがとうございました。	
						20	第 3 セット	25				
						21	第 4 セット	25				
						第 5 セット						
今シーズンのホームゲームで初勝利を目指す岡山シーガルズと東レアローズの一戦。 第 1 セット、立ち上がりからお互いのチームが持ち味を発揮し互角の展開となる。中盤、東レはセッター関のトスワークから多彩な攻撃を展開し得点を重ねる。終盤、岡山も吉岡を中心に反撃するが、東レは高さを活かしたブロックで得点しセットを先取した。 第 2 セット、序盤、岡山は吉岡・遠藤・中本、東レはクラン・小川・石川の得点などで互角の展開となる。中盤、岡山は吉岡の連続得点などで徐々に引き離しにかかる。東レも石川のアタックやブロックなどで連続得点し接戦となるが、終盤、岡山は持ち味の粘り強いレシーブからラリーを制し得点を重ねセットを奪った。 第 3 セット、東レ・クラン、岡山・吉岡を中心に得点し互角の展開となる。中盤、東レは石川や小川の得点で引き離しにかかるが、岡山も粘り強いレシーブから多彩な攻撃で反撃し競り合いとなる。終盤、東レはクランの高さのある攻撃から得点を重ね、このセットを奪った。 第 4 セット、序盤、東レ・クランのアタックに対し岡山は川島のアタックやブロックなどで応戦するが、東レの野呂や大崎の得点でリードを奪う。以降は、岡山は金田が連続得点し逆転する。リズムを掴んだ岡山は好レシーブから早い攻撃を展開しリードを広げるが、終盤、東レは石川やクランが得点を重ね再度逆転する。岡山も粘りを見せるがそのまま東レが押し切り、3 連勝となった。												

試合番号：		試合会場：						観客数：			
開始時間：		終了時間：		試合時間：		主審：		副審：			
		通算	- 勝 ポイント：	- 敗 -		第1セット			通算	- 勝 ポイント：	- 敗 -
監督コメント					第2セット		監督コメント				
					第3セット						
					第4セット						
					第5セット						
要約レポート											

試合番号：		試合会場：						観客数：		
開始時間：		終了時間：		試合時間：		主審：		副審：		
		通 算	- 勝 ポイント：	- 敗 -		第 1 セット		通 算	- 勝 ポイント：	- 敗 -
監督 コメン ト					第 2 セット					
					第 3 セット					
					第 4 セット					
					第 5 セット					
要約 レポー ト										